

豊能定例会議

- 10 : 00～ 《代表理事より》
- ・ イベント関連 & 告知
 - ・ 横展開WG
 - ・ 予算関連・進捗
 - ・ 契約関連
 - ・ アンケートの段取
 - ・ APIカタログ

- 《事務局より》
- ・ 議事録の確認のお願い
 - ・ 11月現地開催は11月24日

10 : 30～ 分科会

今後のスケジュール

- ・ 11月24日 第2回豊能町スマートシティフェスティバル
- ・ 12月21日 豊能町スマートシティ懇親会
- ・ 12月22日 第25回Ullまちづくりフォーラム

ISIDとOZ1、持続可能なスマートシティの実現に向けて業務提携契約を締結

企業：[電通国際情報サービス](#) 産業：[商社・サービス](#)
 2022年11月14日 14:37



発表日:2022年11月14日

[ISID](#)と[OZ1](#)、持続可能なスマートシティの実現に向けて業務提携契約を締結

～大阪府豊能町にてFIWARE/X-ROAD ハイブリッドデータ連携基盤の導入をスタート、同モデルを他自治体へ展開～

株式会社電通国際情報サービス（本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下ISID）と株式会社OZ1（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:江川 将偉、以下OZ1）は、持続可能なスマートシティの実現に向けた業務提携契約（以下本提携）をこのほど締結しました。

本提携のもと両社は、大阪府豊能町におけるスマートシティの実装に向けた活動を進めるとともに、同町での取り組みモデルを全国自治体向けに展開することを目指します。

■提携の背景とねらい■

IoTやAI、クラウド技術といった先端テクノロジーをまちづくりに活用し、地域や社会の様々な課題を解決する、スマートシティの実現に向けた取り組みが加速しています。また、政府もデジタル田園都市構想（※1）を掲げ、自治体における取り組みを支援しています。一方、中・小規模の自治体においては、限られた財源・人材の中で持続的運用が可能なスマートシティの実装に対する課題を抱えています。

2019年に設立されたOZ1は、データ流通を簡易に実現できる都市OS「JP-LINK」と個人情報管理、地域統合アプリケーションプラットフォームなどの各種ソリューションを開発、2021年8月に一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会（以下CSPFC）を立ち上げるなど、コンパクトスマートシティの概念を掲げ、自治体の取り組みを支援しています。2022年度にはCSPFCに加盟する大阪府豊能町がデジタル田園都市国家構想推進交付金 Type2に採択され、デジタル田園都市の実装を進めています。

ISIDは2021年8月設置した「スマートソサエティセンター」を中心に、スマートシティや行政DX、脱炭素などの領域で社会課題対応型ビジネスを推進しています。2022年6月にはFIWARE（※2）とX-ROAD（※3）に対応した都市OSソリューション

速報 >

- 22:00 [NASAの月面探査「アルデミス計画」、中国と競争へ](#)
- 21:58 [岸田首相「オンライン診療など充実」 コロナ感染拡大](#)
- 21:54 [PHCHDが新中計、営業益560億円めざす 26年3月期に](#)
- 21:52 [東京都、感染拡大時の自粛要請「整合性示せ」 国に要望](#)
- 21:50 [外食大手の4～9月、純現金収支2倍 使い方が焦点に](#)

📌 日経からのお知らせ >

- ・プレスリリース
- ・日経電子版を掲載したWebサイトにご注意ください

📌 あなたに合った電子版の使い方を紹介 >

- ・デジタル専門3メディア受付開始 11月創刊

ランキング > 22:00 更新

1. [東芝買収案、ロームが3000億円投資 スズキや大成建設も](#)
2. [迎撃ミサイルが弾頭か 米国、ウクライナが発射と分析](#)
3. [住友不動産、インドでオフィスビル開発 5000億円投資](#)
4. [防衛費増、法人税など財源に 有識者会議の提議原案](#)
5. [バイデン氏・中国新築住宅・NHKとNetflix](#)

特集記事（PR）はこちら >

参加予定の皆さま、よろしく申し上げます。

スマートシティフェスティバル

豊能町ではデジタルの力で生活がもっと便利になるように「スマートシティを目指したまちづくり」を進めています。会場ではテーマごとに取り組みをご覧いただけます。皆さまのお越しをお待ちしています。

日時 令和4年 11月24日 (木) 13:00 ~ 16:00
場所 ユーベルホール ロビー 豊能町東ときわ台1-2-5
申込み不要/参加無料

ヘルスケア I&H 健康測定会 MXX	公園整備 Andeco 公園のスマートドレック化！ 楽しく、便利な公園に。 (3Dモデルも展示予定)	デジタル行政 NEC NECネットエスアイ ASUNOE PARTNERS 株式会社 手続きナビの紹介 とよのコンシェルジュ体験	地域通信 Digital Platformer 豊能町版デジタル連携の紹介 デモ・チャージ体験会
交通 SWAT MOBILITY オンデマンドバス 運行システムの紹介	交通 docomo business 4Gオンデマンドバスシステムと 豊能町での取り組みの紹介	防災 ITSCOM 災害時に役立つコワー ドスペースの紹介 防災関係の取り組みの紹介	防災 MS&AD 災害時に役立つ アプリの紹介 三井住友海上
見守り NEC NECネットエスアイ ICTを活用した見守り システムの紹介	デジタル教育 NoCode Japan 株式会社 NoCodeトレーニングの紹介	デジタル教育 経理スクール インターネットを活用した キャリアアップの紹介	デジタル教育 よるす相談所・スマホ サロンの紹介 (パネル 展示)

豊能町東ときわ台1-2-5

11/24 当日スケジュール予定

9:15 開場 (準備開始)
10:00 定例会議

13:00 来場者受け入れ開始
14:30 住民受け入れ終了
16:00 自治体、企業視察終了

什器数ご要望ありがとうございます。
要望通り準備できます。

16:30 第一回 未来技術社会実装事業 豊能町会議
内閣府地方創生局含めて各省庁参加



お問合せ まちづくり創造課 ☎ 072-739-3412
◆主催：豊能町まちづくり創造課・コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会
◆後援：大阪スマートシティパートナーズフォーラム



とりあえず
順調？

提案タイトル	コンパクトスマートシティパーク データダッシュボード
提案者	活用技術
大阪府豊能町（共同提案）	AI、IoT、クラウドコンピューティング、ビッグデータ、キャッシュレス・ブロックチェーン

■ 背景・課題

- | | |
|---------|--|
| 目指す将来像 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動がスムーズでスマートシティサービスを介して住民のQoLの向上 ・ 住民全体が健康で子育てしやすいスマートシティ |
| 解決すべき課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の赤字改善、住民不満（50%以上）の改善 ・ 少子高齢化が進み高齢者の健康維持、高齢者を支える若者の生活環境の改善 |

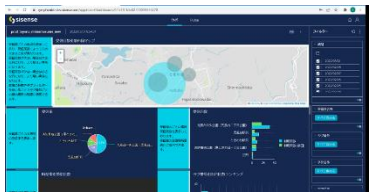
■ 実装を目指す主な事業内容

○事業：マルチモビリティ・マルチサービス事業

活用技術	事業概要
AI運行バス	・ AIを活用してオンデマンド交通を活用して公共交通の赤字低減
人流交通分析	・ 人流・交通のデータ分析を行い最適な移動手段の配備
データ連携基盤	・ 健康相談イベントや観光でのシームレスな予約サービス

○事業：スマートシティ住民行動変容事業

活用技術	事業概要
キャッシュレス ブロックチェーン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域通貨・ポイントとして商店でのキャッシュレスから始まり、健康増進ポイント、地域清掃ポイントなど行動変容に繋がるサービスとスマートシティサービスを受けるためのポイントに活用し地域経済活性化
データ連携基盤 ダッシュボード	<ul style="list-style-type: none"> ・ データ連携基盤から住民の様々なアクティビティを可視化を行い、より住民のQoLが上がる政策・施策を行える環境を整備



図：住民を見守るデータダッシュボード

Hello! TEAM EXPO 2025 Meeting #010 開催について

日時：令和4年11月25日 16:00-18:00（予定） 収録1時間30分（配信終了後30分の交流会）
場所：MUIC Kansai（大阪府中央区伏見町3-6-3 三菱UFJ信託銀行大阪ビル1F 2F）
共催：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、大阪商工会議所、大日本印刷株式会社
協力：一般社団法人関西イノベーションセンター 株式会社矢動丸プロジェクト
開催形態：（ご登壇）会場招待・（視聴）オンライン配信（博覧会協会公式YouTubeチャンネル）



式次第（仮）（敬称略）

1. 開式の挨拶 5分
大日本印刷（株）

2. 講演「未来社会の街づくり 万博会期～終了後の大阪について」 15分
大阪商工会議所

3. パネルディスカッション 未来社会の街づくり 万博会期～終了後の大阪について 30分×2=60分

第1部 都市基盤(決済・交通・移動)

ディスカッション 30分 OSPF山縣さんとCSPFC江川でディスカッション

第2部 地域交流(観光・コミュニティ・つながり)

ディスカッション 30分

4. 講演「万博の会場と街のつながり」 10分
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

（配信はここまで）

5. 記念撮影

6. 会場参加者交流会（30分） ※飲食のご提供は予定しておりません。



一般社団法人
コンパクトスマートシティプラットフォーム
協議会（略称：CSPFC）

代表理事 江川 将偉

AI（自動運転・スマートホーム）・セキュリティ（半導体レベル）のベンチャーの元代表取締役
2017年7G（17）にて日本代表のイノベーターとして [Digital Transformation Team](#) に参加

- 株式会社OZ1 代表取締役
 - （社団）CSPFC 代表理事
 - 大阪府スマートシティ戦略元アドバイザー
- その他色々・・・大学講師や自治体アドバイザーなど「デジタル活用まちづくり」に従事

現在、大阪府豊能町をスマートシティのモデル地区として全国にスマートシティを
「**コピー&ペースト&地域オリジナル（CPO）**」で簡単に始められるモデルを展開中

CSPFCとは？

60以上の企業・団体とスマートシティを始めたい自治体の支援を行っております。

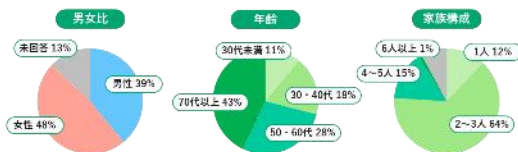
スマートシティの基本となるデジタル基盤（データ連携基盤・個人情報管理ツール・地域サービス統合アプリ）の基本無償提供（自治体向け）
課題解決のための企業サービスをパッケージにして、早期社会実装を実現しています。

見守り NEC NECネットワークス株式会社	買物支援 MS&AD 三井住友海上	地域経済 Digital Platformer	デジタル行政 iSiD
ヘルスケア I&H	デジタル教育 OZ1	モビリティ docomo business NTT Communications	防災 MS&AD 三井住友海上
子育て NEC NECネットワークス株式会社	観光 おてつたび	インフラ(環境・通信) OZ1	セキュリティ

スマートシティ/デジタル田園都市による地域課題の解決に期待もあり
CPOで100自治体以上からの引き合いも

住民の課題共有と啓蒙活動

暮らしの課題の洗い出し
ITリテラシーの向上
(高齢層&若年層)



企業の新サービス創出活動

参加企業同士による
新サービス検討定例会の実施



行政との連携と啓蒙

ITリテラシーの向上
暮らしの支援策検討協議
学校教育のIT支援



住民・企業・自治体
みんなで課題を考える

信頼関係の構築とITリテラシーの向上

勉強会

スマートシティ、企業の取り組みなど



地域通貨の導入

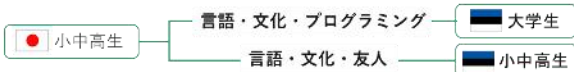
キャッシュレス体験
地域通貨・ポイント



デジタル教育/スマホ教室・プログラミング



海外学生との交流予定



コンパクトスマートシティパーク

- スマートシティ発信拠点
- デジタル田園都市モデル
- 地域交流拠点



R4実装予定

サービス実施と検証

見守りサービス

ICタグとカメラで住民（子供・高齢者）の見守り



ヘルスケア促進

健康向上のためのヘルスケア
スマホの歩数計などを活用して、健康増進
ウェアラブルを使って健康管理



リビングラボ（子育て支援施設）

子育て行政サービスが簡単に検索
リビングラボで、未就学児も子育てできる場所



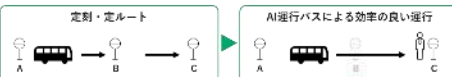
観光

たくさんある観光資源で
都会の若者も参加してもらう農業体験
観光体験「おてつたび」の実施



モビリティ

誰でも乗車予約できるAI運行バス
(オンデマンド交通) による赤字解消の支援



デジタル行政の検証

行政サービスのオンライン化

行政サービスを簡単にネットから検索
できる「アスコエサービス」の実施
今後、デジタルで申請も簡単に

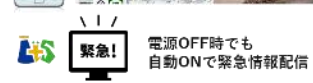


防災支援

災害時には、避難場所も
スマホが案内してくれる



テレビ自動お知らせサービス
「イッツコム テレビ・
プッシュ」でタイムリーに
緊急情報を配信



ヘルスケア関係者との連携

保健師と管理栄養士、薬剤師が糖尿病予防の相談と
糖尿病患者の生活管理



ヘルスラボ・阪神調剤 (I&H)、地域薬局などで住民の相談から始まり、
医師の負担軽減や国保における財務改善などから取り組む

住民・企業・自治体
みんなでやってみる

より良いサービス
横展開

相乗効果

自治体間
サービス交換



公益財団法人

都市活力研究所

ミライの大阪のトビラをたたく

- 1 時期 2022年12月22日（木）夕刻 18：30～20：30ごろ
- 2 会場 グランフロント大阪ナレッジキャピタル カンファレンスルーム
- 3 テーマ
(案) 住民参加のスマートシティの作り方～豊能町における取り組み事例から
詳細は、別紙企画案をご参照ください。



12月21日梅田、慰労会
マスク着用お願いします！

横展開WG：全体

		○：参加希望、×：参加不可、－：検討中 県の場合特定の市町																																						
		大阪府			福井県			茨城県			神奈川県		鹿児島県		愛知県		岐阜県		富山県		石川県		岡山県		兵庫県		栃木県		佐賀県		沖縄県		福島県		北海道		千葉県		東京都	
分科会	企業名	豊能町	熊取町	41市町村	13市町	若狭町	池田町	美浜町	福井市	笠間市	横浜市	横浜市	鹿児島市	幸田町	養老町	15市町	19市町	真庭市	宝塚市	-	20市町	41市町村	那覇市	大熊町	札幌市	市原市	館山市	調布市												
見守り (例)	A社	○		○	○					-	-	○	×	×		○																								
見守り	iTSCOM	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
ヘルスケア	I&H	○		○	-	×	×	×	-	×	-	×	×	-	-	-	-	-	×	○	-	×	-	×	○	×	○	×												
	Movetex	○		○	-	×	×	×	-	-	-	×	×	-	-	-	-	-	×	○	-	×	-	×	○	×	○	×												
	Y4			○	○					○	○	○	○				○	○																						
	NTTコミュニケー	○			○												○	○																						
	ウェル	○		-	-												-	-																						
	iTSCOM	○		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	GB																																			-				
子育て																																								
買物支援																																								
デジタル教育	NTTコミュニケー	○																																						
観光	おてつたび																																							
地域経済	Digital Platforme	○		○	○					○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
モビリティ	NTTコミュニケー	○		○																○																				
	SWAT Mobility	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	iTSCOM	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	ネクスト・モビリ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
インフラ																																								
デジタル行政																																								
防災	Y4			○	○					○	○	○	○			○	○				○	○																		
	iTSCOM	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
データ連携基盤	OZ1	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
プライム (PM)	CSPFC			NTT西																																				
対象自治体数	167																																							
人口数 (万人)	2,417	2	4	877	78					7	377	156	4	3		105	114	4	23	194	81	146	1	196	27										24					

<https://1drv.ms/x/s!ArcjBPtsqfJchuJKQHK5J0cFLV1Oqw?e=mDKcyN>

横展開希望企業は行の挿入し企業名を記入し、提案を事務局までご提出ください。
 入力期限 10月31日→デジ田予算希望自治体へ提案書作成開始

デジ田向け資料作成予定/ (検討)
 豊能町、(熊取町)、福井県、若狭町、笠間市、
 横浜市、富山県、(真庭市)

対象自治体は随時増えるので、常に更新予定
 * 基本は豊能町モデル： 収益化も含めて豊能町でしっかり検証 (同じ問題は各地域で起こるので)

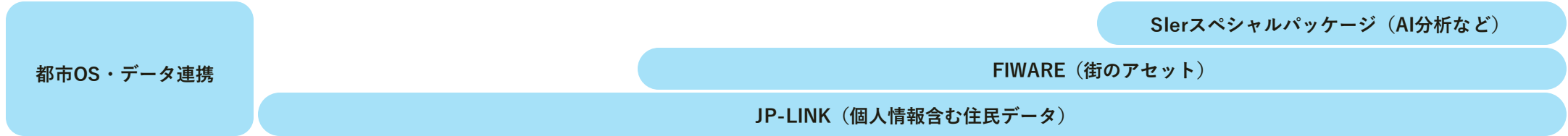
豊能町 (基礎) → 福井県・笠間市 (応用) → その他自治体 (展開)

スマートシティパッケージモデリング



子育て	情操教育	待機児童
ヘルスケア	フレイル対策	慢性疾患
交通・移動	廃路・赤字対策	渋滞緩和・効率
観光	観光資源認知向上	周遊効率化
防災・防犯	状況把握・通知	AI活用した効率化
行政手続き	人手不足の効率化	事務処理の効率化

今後各パートナー各社との
パッケージプランの検討



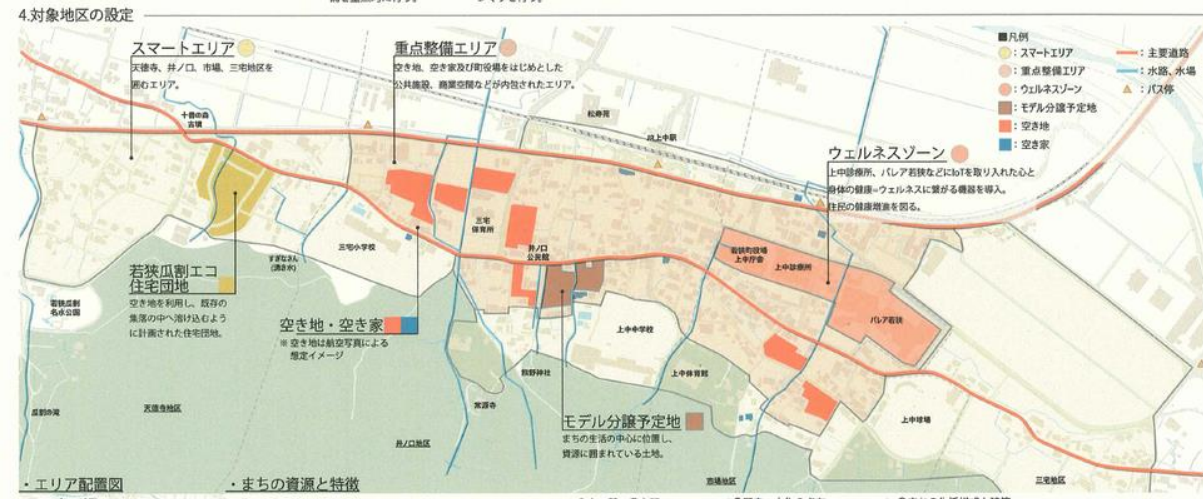
福井県

ふくいコンシェルジュ 11月下旬リリース

随時サービス拡充や管理画面などは来年度デジ田予算

- ・ヘルスケア： ドコモ（ウォーキングなど）
- ・スポーツ： クーポン
- ・行動変容： DP 地域通貨
- ・モビリティ： 協議会で福井市中心にRYDEから

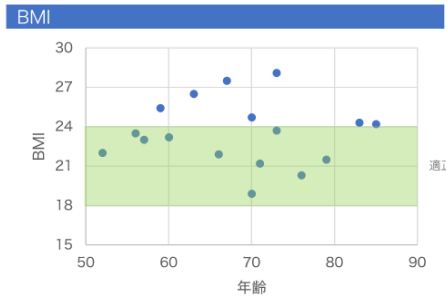
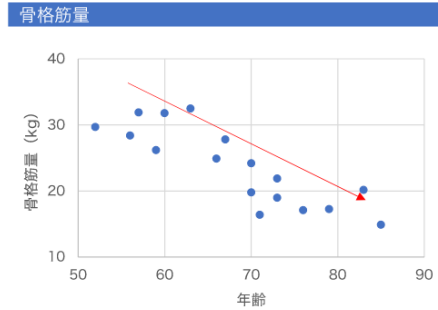
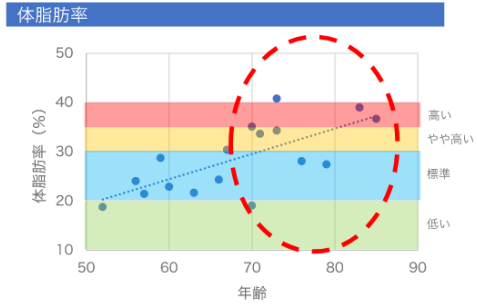
その他横展開希望企業は事務局までご連絡ください。



地域に無料WiFiを設置（ピコセラに見積依頼中）
 デジ田予算で先にインフラ整備検討中
 ローカル5G/地域BWAも視野（NESIC/ITSCOMに見積依頼中）

MOVETEXレポート

年齢と各測定結果の関係



- ・体脂肪率は高齢になる程高くなる傾向にある。
70代以降から「高い」「やや高い」人が増えてきている。
⇒筋肉量の低下が原因か？
- ・骨格筋量は年齢と共に下がっていく傾向にある。
※身長や体重を考慮していないため、体格に対する筋肉量は部位別筋肉バランスを参照
- ・BMI値と年齢の相関は見られなかった。
どの年代も適正を上回る人が多くいる。

笠間市高齢者健康施策モデル提案

前述の各種データを参考に、また国民病とも言われるフレイル対策を考慮した健康モデル。
高齢者が元気に歩き続けられる街、健康住民が多い街を目指していきたい。



笠間市のイベントをリスト化⇒健康イベントと連携

笠間市

10月14日午後：Web Meeting済→（NTT東：近日Meeting）

交通系の乱立の整理→統合アプリ化？ JP-LINKデータ連携

交通：オンデマンドタクシー（アナログ）、笠間ファン、いばらきMaaS、ひたちの国、ドコモシェアバイク
利用者が住民（高齢者、若者）、市外（観光、仕事）

→NoCodeアプリでまとめるのが良さそう。笠間ファンクラブを中心に一元管理



介護・養護

運用ツールの年間コスト問題と外部連携がない（APIクローズ）
ツールの見直し & JP-LINK連携

介護・養護と交通の接続

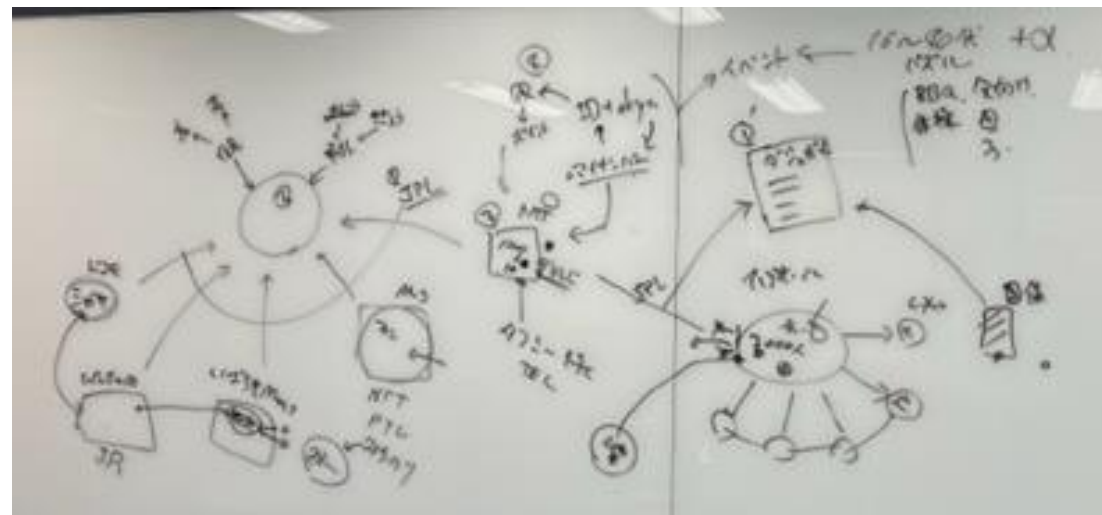
利用状況の可視化（ダッシュボード）

マイナンバーカード普及

本人確認済みIDとeKYCの活用

普及イベント（ターゲットは16～40代？バスの何か）

デジ田予算で、整理・立上げ検討

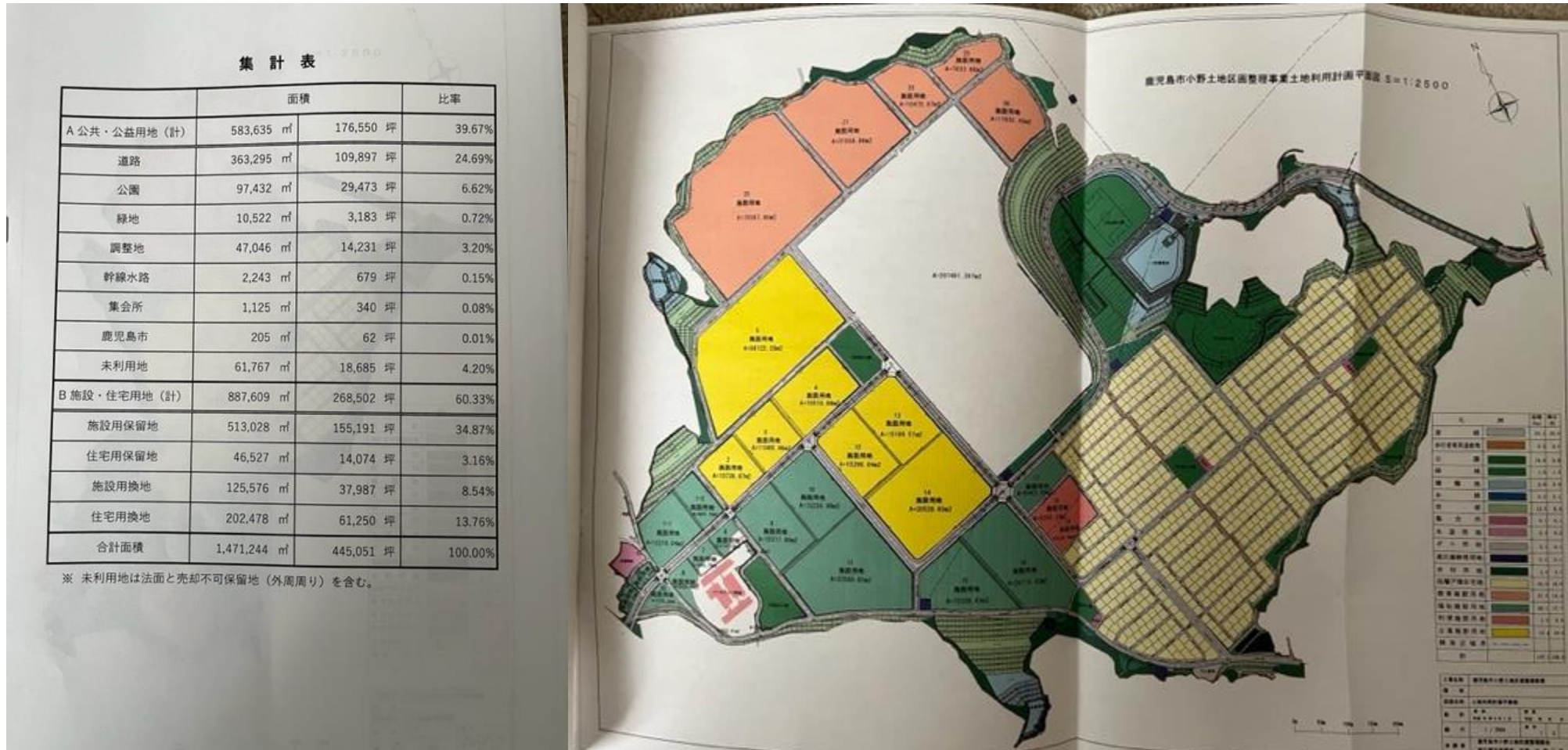


今週デザイン入手してWebアプリでまずは実証（運動会の際にアプリ導入済みで利用開始
現在笠間市+デザイナーで改修中

都市開発（現状森を切り開くところか）

総工費： x00億円+土地の売却益

スマートシティ化予算はこれから（民間主導）



NTT東に整理中

NTT東の提案待ち。どこから始めるか。。。デジタル伴走チームに向けて

デジ田Type1申請予定

分野	事業名	概要
教育・子育て	子育て促進サービス	カンタン母子手帳機能を拡充し、母子の体調や成長記録をグラフやカレンダーと連携した表示が可能なサービスです。
	バス置き去り防止支援サービス	バスの車内に設置したAIとセンサーを用いて、子どもの置き去りを防止するサービスです。
	教育DXの取組	各種教育データを収集、見える化することで可視化データの傾向分析を行い、教職員の指導改善、生徒の学習改善を図るサービスです。
防災	TVを活用した地域防災・ヘルスケアなどの多重化サービス	スマートフォンをお持ちでない方、情報伝達が困難な方に対して、日頃使いなれたテレビを用いて、平時・有事に必要な情報をプッシュ配信するサービスです。
	防災DXの取組	災害時の迅速・円滑な状況把握の実現に向け、現地の状況を把握するシステムと危機管理システムを連携させ、一元的に被災状況や避難所状況を確認できるサービスです。
交通	AIオンデマンド交通	交通不便箇所においてオンデマンドバスを提供し、移動利便性の向上による外出の促進や地域生活の充実化を実現するサービスです。
地域活性化	地域通貨サービス	地域内で利用可能なプレミアム付き商品券のデジタル化を実施・流通させることで市内商店街の活性化させ、さらに市民や観光客にとってより良い利便性の高い通貨を提供し、地域経済の好循環を図るサービスです。
行政デジタル	オンライン申請支援	オンライン申請アプリと電話を組み合わせることでデジタルリテラシーの低い高齢者等へ対してもオンライン申請手続きをサポートするサービスです。
	ローコード開発アプリを活用した職員業務のBPR化	処理件数の少ない行政事務に対して、低コストでデジタル化を実現するローコード開発プラットフォームを活用したサービスです。
その他（参考）		

CSPFC/OZ1のリソース問題もあるので、徐々に他地域検討

* デジ田予定

大阪府内自治体

ORDENとの連携待ち。9月上旬（総務省：交付決定待ち）

他自治体からの要望もORDENと一緒に総務省に答えているため、対応できず。。。NTT西日本と対応検討中

熊取町→ポータルアプリの検討。デジ田も今後検討。

他自治体含めて対応検討→大阪Myポータルを作り、一部自治体向けサービスを共同調達（ヘルスケアなど）

富山県*

11月16日に概算見積もり作成済 → DPコスト見直し、ISID IoT機器確認しダッシュボード追加見積、電通18日にバックオフィス系見積説明

石川県

* DP松田さん調整

岡山県 真庭市*

詳細確認中→来年度予算対応（まちと学びのイノベーション研究所）

岐阜県 養老町*

愛知県 幸田町

大垣共立銀行中心に岐阜のスマートシティ化（幸田町：これから/養老町：Type1お代わり。地域通貨+交通+α）

東京都 調布市

MUFGコンサルティングへヘルスケア含めたデータ連携の説明。改めて調布市入れてMeeting。

栃木県

知事とMeeting（11月頃）→江川時間なく12月へ。。。

佐賀県

11月24日視察。各市町からも参加（16名参加）

鹿児島市

小野地区協議かと11月14日Meeting（小野地区の段取り）

千葉県 館山市

NOAAと協力して展開検討

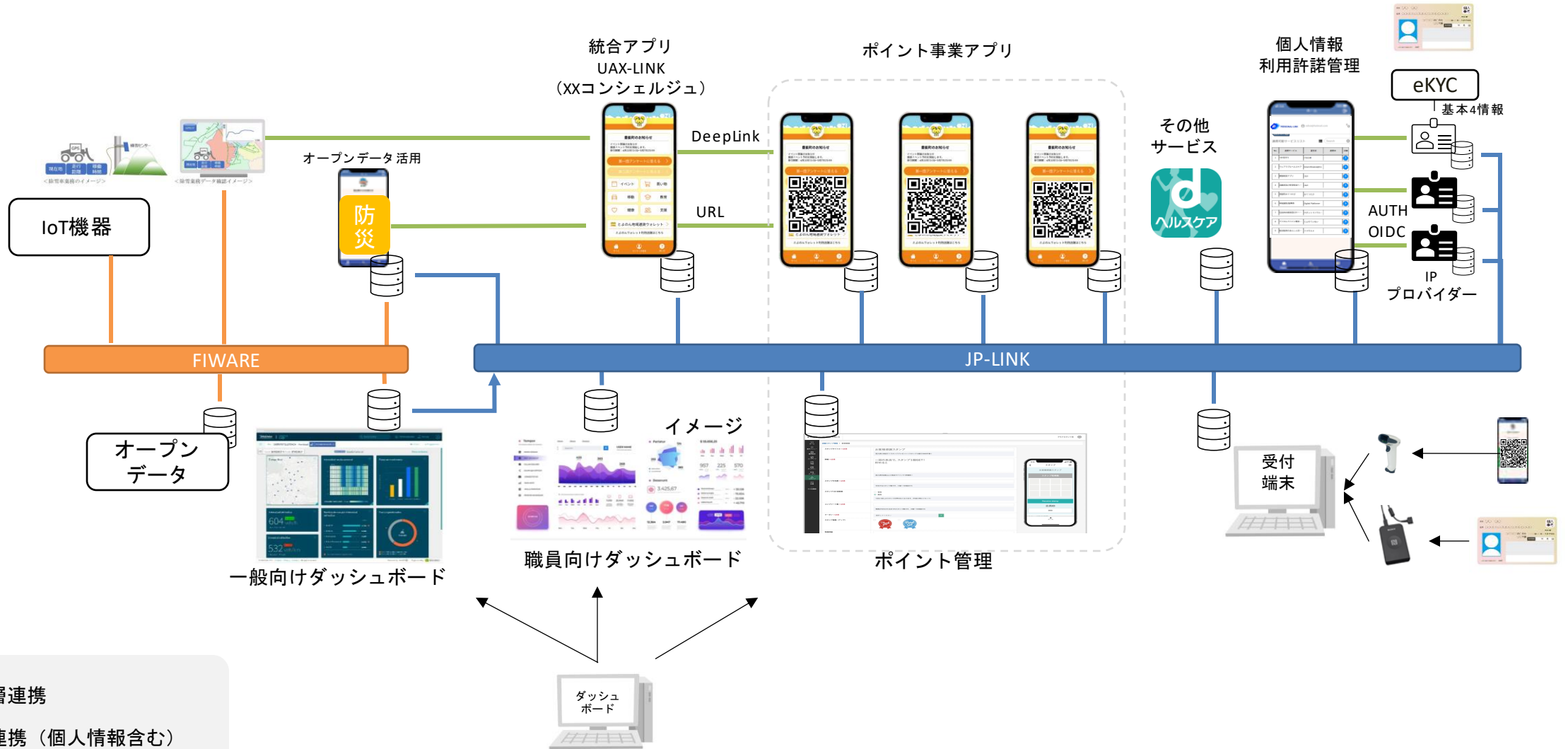
カンボジア

シェリムアップ市観光からのスマートシティ→日本工営主体で現地関係者ともMeeting中→17日15時からMeeting

台湾

12月5日 来日

そろそろ自治体からの問い合わせを一旦保留にします（したい。）
ここからNTT東西での対応予定の自治体も増える可能性がある。。。



- アプリ層連携
- JP-LINK連携 (個人情報含む)
- FIWARE連携 (オープン系データ)

クーポン・ポイント・スタンプサービス（各課共通）

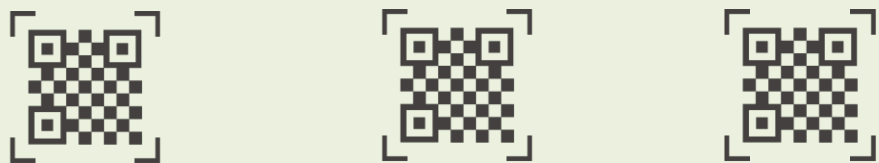
- ・ 共通プラットフォームで運用コスト削減
- ・ 一元管理で状況把握の簡素化

多くの自治体から行動変容のためのクーポン、ポイント、スタンプ地域通貨のリクエスト
R5年 共通プラットフォームをCSPFC標準で構築を検討開始 (地域通貨は自治体次第)

県

県がイベント (活動) ごとに、主催者にQRコード配布

主催者

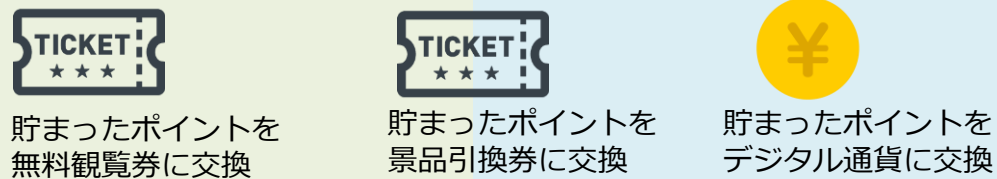
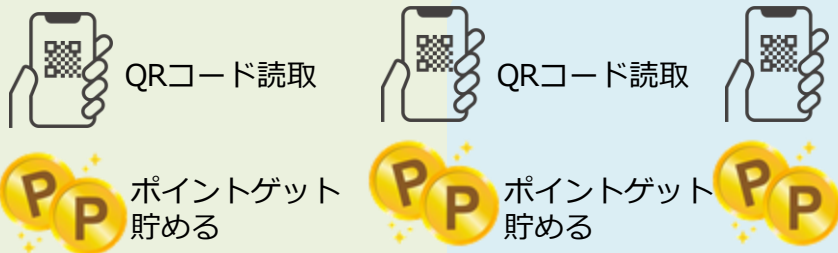


共通クーポン、ポイント、スタンプツール活用
(CPSプラットフォーム)

イベント毎に設定を行いQR/バーコードを利用して運用
回数だけで判断できるサービス

例：自治体運営の文化施設でクーポンのみ発行、訪問回数に応じたスタンプからのクーポン発行で換金性のないもの

参加者



地域通貨活用

換金・決済手続きが含まれる運用
地域企業や店舗などで割引を行い決済を行う場合

応援
店舗等



文化施設
常設展無料観覧



スポンサー企業
景品交換



街なかの
買い物で利用

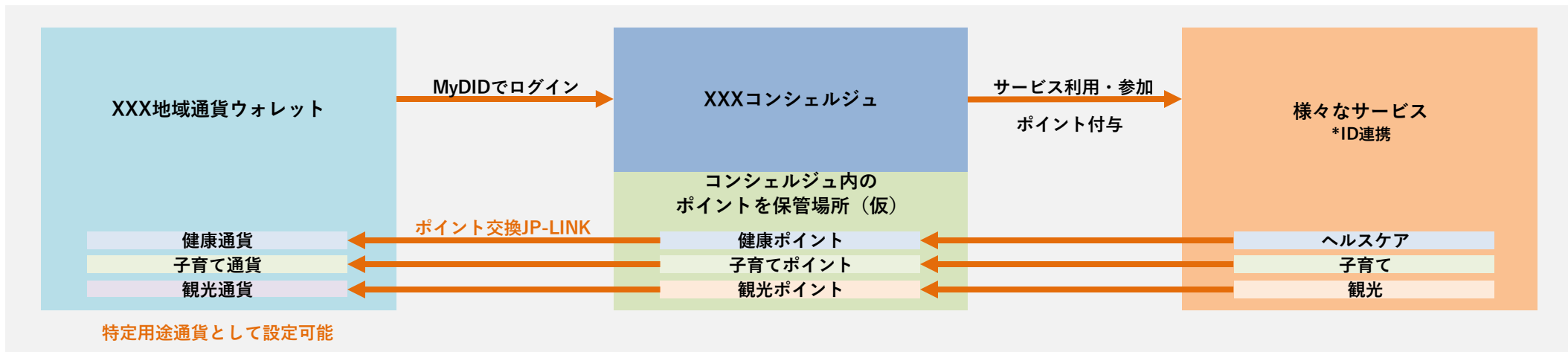
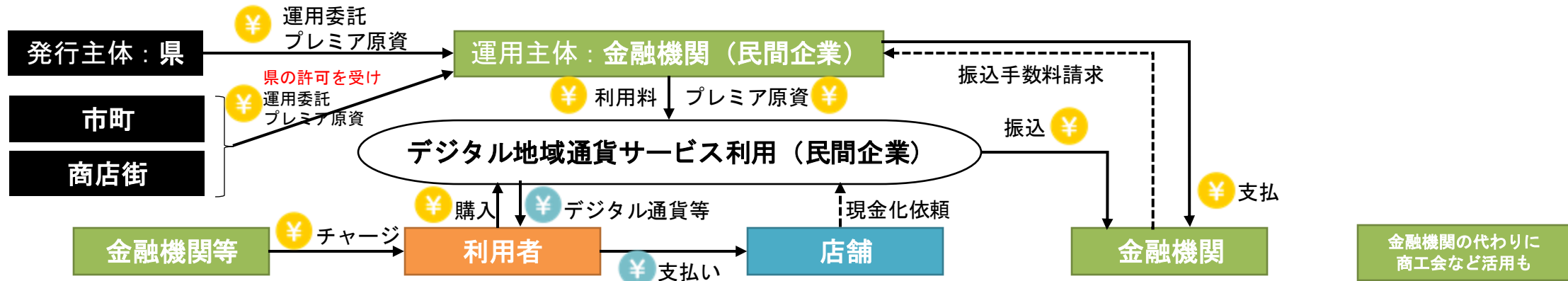
地域通貨を活用する場合は、通貨を現金化する作業が必要になります。

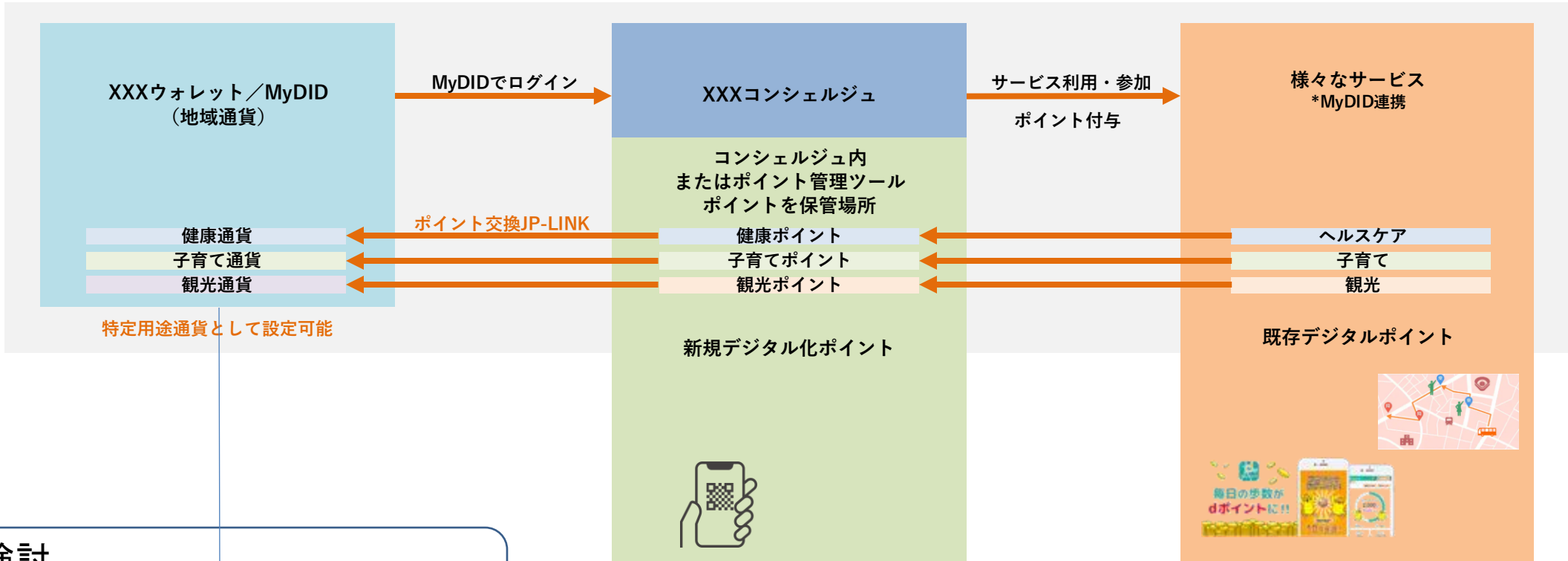
エコシステムの例：

既存のデジタル地域通貨サービスを活用

(自治体向けサービス連携基盤上で既に実装されているサービス [大阪府豊能町で利用、ブロックチェーンベースのデジタル通貨] を利用)

- ・発行主体：自治体
- ・運用主体：金融機関あるいは民間企業に委託
- ・現金チャージ方法：銀行口座（金融機関と契約要）、クレジットカード、専用窓口（機器要）、コンビニ（事前協議要）
- ・現金換金方法：利用者側は現金換金不可 店舗側は登録銀行口座に振込（振込手数料が発生）





要検討

JPQR導入のメリット

- ✓ JPQRは「複数のQRコード決済サービスを一括で申し込める」、「店頭に置くQRコードステッカーは1種類」、「導入費・維持費が0円」の3つが大きなメリットであり、店舗のキャッシュレス導入および幅広い決済サービス導入を大きく後押しする

<p>一括申し込み</p>	<p>店頭のスチッカーは1種類でOK</p>	<p>導入費・維持費0円</p> <p>¥0</p>
---------------	------------------------	----------------------------

※現在JPQR、WEB受付システムはシステムが固いため、一時に停止する事あり。運営会社での一時的な対応は必要

https://www.soumu.go.jp/main_content/000819869.pdf



管理ツールイメージ

県	原課/委託事業者
市町	
商店街	

県の許可を受け
資金決済法の運用確認も重要

フロントエンド機能（アプリ側）

大分類	中分類	小分類	機能概要
フロントエンド機能	管理者アプリ	ログイン画面	・未登録の場合、ユーザー登録処理を行う。 ・登録済みの場合、管理者IDとパスワードを入力して、メニュー画面に遷移する。
		ユーザー登録画面	・管理者登録を行う。
		メニュー画面	・メインメニュー。
		イベント登録画面	・日付、イベント名、付与ポイント種類、ポイント数などイベント情報を入力して、イベント登録を行う。
		イベント一覧表示画面	・登録済みのイベント情報を一覧表示する。
		イベント詳細画面	・イベント情報の詳細を表示する。この画面からイベント情報を更新したり、削除したりする。
		ユーザー情報変更画面	・管理者情報の変更を行う。
	一般アプリ	ログイン画面	・未登録の場合、ユーザー登録処理を行う。 ・登録済みの場合、ユーザーIDとパスワードを入力して、メニュー画面に遷移する。 ・ログイン状態を保持できるようにする。
		ユーザー登録画面	・ユーザー登録を行う。
		メニュー画面	・メインメニュー。
		QRコード読取画面	・QRコード読取を行う。 ・QRコードが未読取の場合、読み取った情報をもとにポイント加算処理を行う。 ・QRコードが読取済みの場合、メッセージを表示してポイント加算処理は行わない。
		ポイント管理画面	・現在所持している、総ポイント（チケット交換型&地域通貨交換型）を表示する。
		チケット管理画面	・本画面からチケット交換、地域通貨交換、それぞれの画面に遷移させる。
		チケット交換画面	・現在所持している、全てのチケットを表示する。 ・交換対象のチケットを選択して、ポイント（チケット交換型）をチケットに交換する。 ・交換が成功した場合、ポイント減算処理を行い、イベントIDに紐づくチケット情報を作成する。
地域通貨交換画面	・ポイント（地域通貨交換型）を地域通貨に交換する。 ・地域通貨は「Digital Platformer」に連携して、ポイント減算処理を行う。		
ユーザー情報変更画面	・ユーザー情報の変更を行う。		

筆頭SI：大阪NDS予定

バックエンド機能（管理者側）

大分類	中分類	小分類	機能概要
バックエンド機能	共通機能（WebAPI）	管理者参照	・管理者情報を取得する。
		管理者登録	・管理者情報を作成する。 ・主な情報として、管理者名、パスワードを登録する。
		管理者更新	・管理者情報を更新する。
		管理者削除	・管理者情報を削除する。
		ログイン	・管理者IDとパスワードをもとにログイン処理を行う。
		イベント参照	・イベント情報を取得する。
		イベント登録	・イベント情報を作成する。 ・イベント情報は管理者IDと紐づかせる。 ・主な情報として、日付、イベント名、付与するポイントの情報を登録する。
		イベント更新	・イベント情報を更新する。
		イベント削除	・イベント情報を削除する。
		QRコード作成	・日付、イベントID、QRコードIDを含んだ、QRコードを作成する。 ・QRコード作成自体は外部APIを利用する。本APIはラッパーAPIとする。
		ユーザー参照	・ユーザー情報を取得する。
		ユーザー登録	・ユーザー情報を作成する。
		ユーザー更新	・ユーザー情報を更新する。
		ユーザー削除	・ユーザー情報を削除する。
		ポイント（チケット交換型）参照	・ポイント情報を取得する。
		ポイント（チケット交換型）登録	・ポイント情報を作成する。 ・ポイント情報はユーザーIDと紐づかせる。
		ポイント（チケット交換型）更新	・ポイント情報を更新する。
		ポイント（チケット交換型）削除	・ポイント情報を削除する。
		ポイント（地域通貨交換型）参照	・ポイント情報を取得する。
		ポイント（地域通貨交換型）登録	・ポイント情報を作成する。 ・ポイント情報はユーザーIDと紐づかせる。
		ポイント（地域通貨交換型）更新	・ポイント情報を更新する。
		ポイント（地域通貨交換型）削除	・ポイント情報を削除する。
		チケット参照	・チケット情報を取得する。
		チケット登録	・チケット情報はユーザーIDと紐づかせる。
		チケット更新	・チケット情報を更新する。
		チケット削除	・チケット情報を削除する。
		QRコード読取ステータス参照	・QRコード読取ステータスを取得して、ユーザーIDに紐づくQRコード読取ステータスが存在可否を判定する。
		QRコード読取ステータス登録	・QRコード読取ステータスを登録する。
		QRコード読取ステータス削除	・QRコード読取ステータスを削除する。

デジタル田園都市R5年度予算

10月17日15時～ デジタル庁と豊能町のMeeting

長期はSociety5.0予算（モビリティは移動）

Type3（マイナンバーカード活用）

Type1（データ連携基盤には現在繋がらないが、今後連携する実装サービス）

R5年度予算

再度、予算についての考え方

OSPFでの江川の説明： 自治体負担をなくし、民間活動で維持できることを考える。
自治体の資産になるものは自治体とよく話をして予算を考える

豊能町：

予算を組む場合、小さい自治体では予算が厳しいため、既存事業に組み込めるかがポイント
そのためには原課対応サービス内容を良く理解し、サービスに寄り添わせる形が望ましい
新サービスは、既存サービスの予算を削る可能性が高くなるため、付加価値が問われる

基本的に自治体が行うサービスは住民サービスで、住民が受益者となるので、可能な限り受益者負担になるように事業を確立を考えてください。
（助成金は、事業立ち上げを支援する部分までなので、自走できるように工夫が必要です）

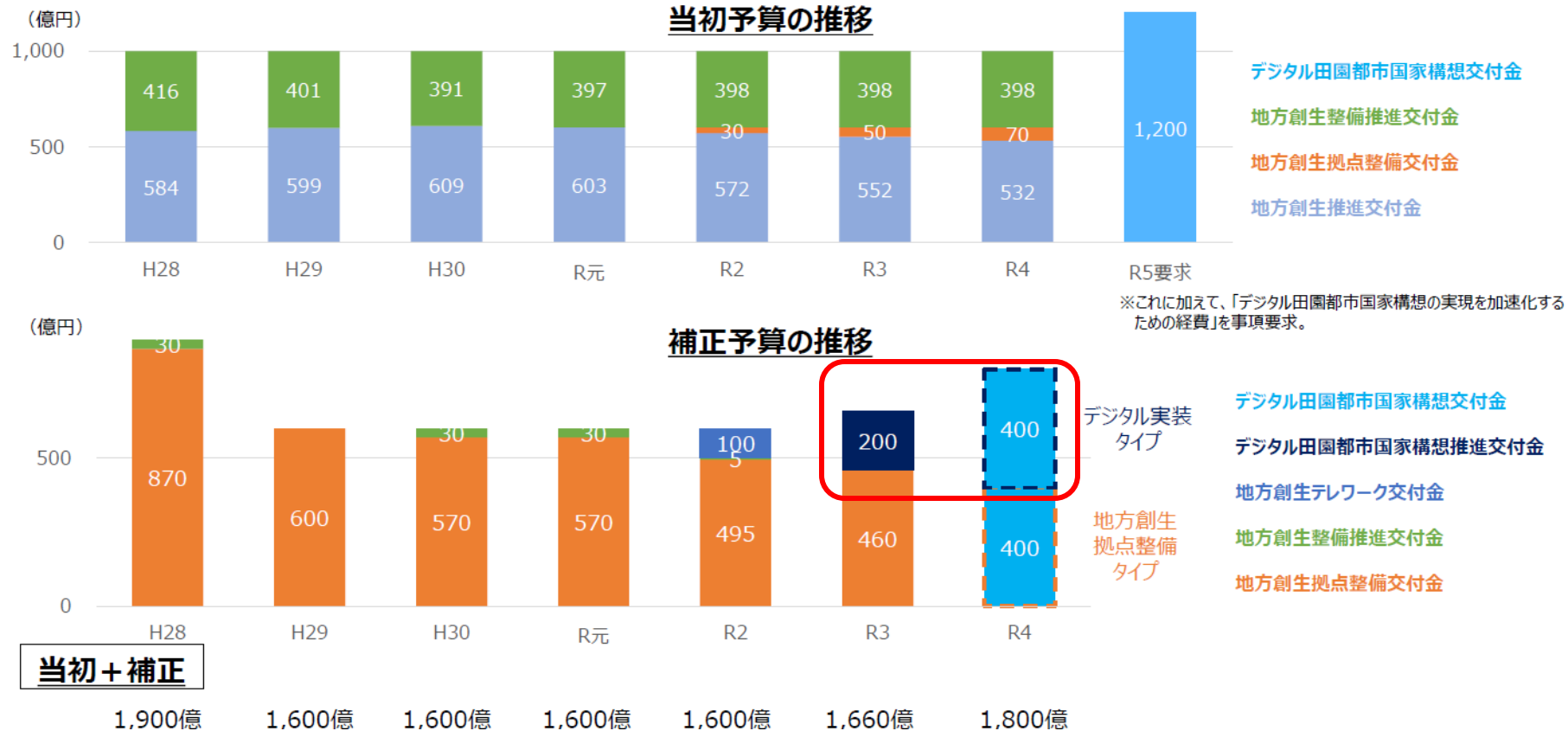
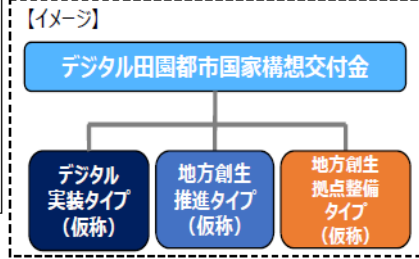
1. 公園および周辺→地方創生拠点整備
拠点整備タイプ 5億（10億円） 1/2
要件：官民協働（PFI活用加点）/デジタル社会の形成
（申込締切1月中下旬：他より少し早い）
2. デジタル実装タイプ
今年もType3→マイナンバーC.新規用途開拓を中心に作成
（7割だと3億円100%補助。。。）
3. モビリティ→Society5.0タイプへ移動
3億 1/2
マイナンバーC含む利用

豊能町とこの後すり合わせ

「デジタル田園都市国家構想交付金」の予算推移



- デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、「デジタル田園都市国家構想交付金」を創設し、デジタル実装を支援する「デジタル実装タイプ（仮称）」、中長期的な計画に基づき先導的な取組や施設整備等を支援する「地方創生推進タイプ（仮称）」や「地方創生拠点整備タイプ（仮称）」のそれぞれの特性を生かしながら、デジタル田園都市国家構想の実現に向け強力に推進。



地方創生推進タイプ^o／地方創生拠点整備タイプ^oの全体像

(先駆型・横展開型・Society5.0型)

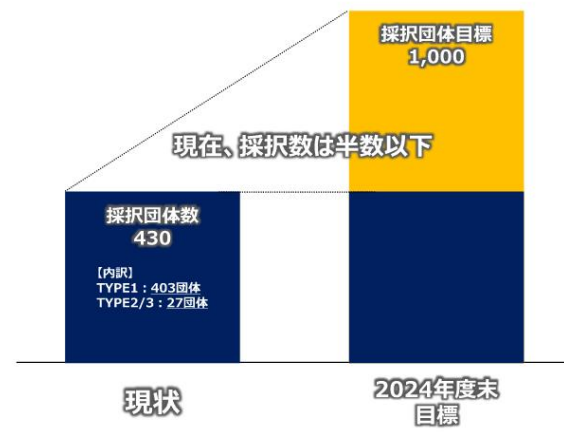


- デジタル田園都市国家構想の実現を一層進めるため、見直しを実施。
- 地方創生拠点整備タイプについて、官民一体となって地域の課題解決に取り組むことができるよう、民間事業者等が地方創生に資する施設等を整備する取組への支援を拡充。
- 以下の他、デジタル田園都市国家構想総合戦略の策定における議論を踏まえ、更なる措置を検討。

	事業期間	申請件数	交付金額補助率	デジタル社会の形成への寄与 【申請要件】	デジタル社会の形成への寄与 【マイナカード関係】 <交付率> <利活用>	地域間連携	その他
推進タイプ^o 【先駆型】	5年間	都道府県：6件 中枢中核都市：5件 市町村：4件	国費： 都道府県3.0億円 中枢中核都市2.5億円 市町村2.0億円 補助率：1/2	事業内容に含めることが 申請要件	デジタルを主内容とするもの (注1)は、採択にあたりカードの交付率を勘案		第一期頑張った自治体へのインセンティブ措置 ・申請上限件数の緩和(別枠の設定)
推進タイプ^o 【横展開型】	3年間	都道府県：6件 中枢中核都市：5件 市町村：4件	国費： 都道府県1.0億円 中枢中核都市0.85億円 市町村0.7億円 補助率：1/2	事業内容に含めることが 原則として申請要件		カードの利活用を含む場合は加点	・申請上限件数の緩和(別枠の設定)
推進タイプ^o 【Society5.0型】	5年間	※Society5.0型は申請件数の枠外	国費：3.0億円 補助率：1/2	事業内容に含めることが 申請要件	現状交付率全国平均以上を申請要件	一定の地域間で連携して行う事業は審査において加点	
拠点整備タイプ^o	当初予算：原則3年間 補正予算：単年度	当初予算：「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の期間(23~27年度)を通じて1事業 補正予算：上限なし	国費： 都道府県15億円 中枢中核都市10億円 市町村5億円 補助率：1/2	事業内容に含めることが 原則として申請要件 ※これまで付加項目(加点)としていたところ、来年度より基礎項目(要件)の一つとするもの。	デジタルを主内容とするもの (注1)は、採択にあたりカードの交付率を勘案		・採択にあたり勘案 間接補助の対象化

(注1) デジタル実装のための計画策定、開発・実証等を主内容とする事業
 (注2) 交付金においてPFIを活用する取組を行う場合、先導性項目のうち「官民協働」において、高い評価とする。

■ 目標数と2022年3月18日公表の採択団体数



総務省

(令和4年度地域課題解決のためのスマートシティ推進事業に係る採択候補の決定)

大阪府豊能町

一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会

* 真子事務局長が各社との調整中。各社ご対応お願い致します。

総務省まだ交付決定が出ない・・・

事業規模の縮小も視野に入れ対応検討・・・

内閣府

未来技術社会実装事業 採択 →11月24日に第1回地域協議会開催

デジタル田園都市国家構想交付金

* 基本、実績清算払い（ベンチャーで資金繰りが厳しい場合は、個別で相談可能）

10月4日 R5年デジタル田園都市交付金説明 →CSPFC/OZ1は豊能町含めて複数の自治体で申請検討

国土交通省（都市局）

「新モビリティサービス事業計画策定支援事業」へ採択 →交付決定

来年度デジ田に向けて準備

来年度デジ田に向けて

1. 提案書作成（フォーマット 次のページ） →サービス内容を課題に合わせて書いて欲しい
 （漠然としたサービス、実装イメージがわからないもの不可）

対象自治体の設定

予算は補助の1/2 PFIで投資希望の場合は事務局へ相談ください。

Type1/2/3で提出フォーマットが変わります。Type1は比較的自由

2. 提出ファイルに対するパスワードは不可、フォーマットはパワーポイント（加工できるようにお願いします）
 （Zipファイルにパスワード可）
 サイズ4:3

3. 期限

11月28日AM中 提案書提出（詳細の記載が難しい場合、打ち合わせにて確認）

11月28日-12月2日 提案書ヒアリング&修正ポイント

12月2日～ 各自治体と相談し提出

既に自治体の予算要求のタイミングなので、上記のスケジュールでは結構難しいです。
 たぶん補正で調整。

I 基本情報

1. 交付対象事業の名称
2. 事業概要
3. 事業の実施によって解決したい課題・実現したい地域の将来像
4. 相互運用性の確保などデジタル原則（構造改革のための基本原則）の順守に向けた検討状況
5. 参考にした他の地域等で既に確立されている優良なモデル・サービス
6. 事業のKPI
7. 地域独自の創意工夫

II 計画

実装計画（2023年度）

1. 実装方針の概要
2. スケジュール・四半期毎の実施事項
3. 経費項目
4. サービスイメージ

具体的なサービス内容を記述。また、ユーザーインターフェース(UI)、ユーザーエクスペリエンス(UX)のイメージや工夫などを記述。

5. 相互運用性の確保の取組

運営計画（2024年度、2025年度）

1. 運営方針の概要
2. 運営の体制・役割分担
 - ・2024年度
 - ・2025年度
3. 収支予定
 - (1)2024年度
 - (2)2025年度経費項目/金額

III 推進体制

1. 事業推進体制・構成員
名称（団体、事業者名）/団体・事業者概要/事業における役割
2. PDCAの方法・工夫
 - ①PDCAの実行体制・方法
 - ②PDCAの取組の有効性を高める工夫
 - ③交付対象事業と他の事業の連携
事業名/事業の内容/連携による効果
 - ④他地域との連携
連携する地域名 / 連携の内容 / 連携による効果

添付、実装した際のサービス内容が分かる資料

書類不備なければ概ねOK

プライム予定企業へ

Type2に向けた準備費用計上したい
(地域協議会の設置運用、個人情報、プライバシー、PDCAなど)

実施地域		事業費	万円
実施主体			
事業概要			

取組内容

！！注意事項！！
出来る限り1ページに収めて欲しい
多くても2ページまで。
3ページは不可
(翌年の運用費も考えてね！)

Type2 データ連携

Type3 マイナンバーカードを活用したサービス
(普及させるための工夫)

■ 事業の成果を複数年にわたって計測するためのKPI（3カ年分）

<住民サービス統合アプリサービス>

- ・ 様々なサービスを一元管理するポータルアプリ
- ・ 本人確認済みID活用によるパーソナルデータ管理するサービスを提供します。

KPI①	とよのんコンシェルジュアプリのダウンロード累計数	種別	アウトプット	単位	ダウンロード数
KPIの概要、測定方法	スマートシティの統合サービスを提供するためのスマートフォンアプリがダウンロードされた累計数。利用登録数にて確認し測定する。				
事業成果等の計測に適する理由	～サービスを利用するためには～アプリから～申請し利用する必要があるため。また、～アプリは本事業でのみ使用しているため、本事業の成果測定に適している。				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	2,000		4,000		8,000
KPI②	とよのんコンシェルジュ月単位の平均利用者数	種別	アウトプット	単位	人/月
KPIの概要、測定方法	1月間単位でのアプリを利用した平均人数。ログインデータを計測する。				
事業成果等の計測に適する理由	サービスを利用した人数が多ければ多いほど、スマートシティサービスへの興味とデジタルデバインド教育が進んできたと考えられるため、1月間の平均人数を測定する。				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	200		400		800
KPI③	とよのんコンシェルジュサービスの満足度	種別	アウトカム	単位	ポイント
KPIの概要、測定方法	サービスを利用した人の5段階評価満足度の平均値。サービスを利用した後にアンケート画面を表示し、利用者に入力してもらうことで測定する。				
事業成果等の計測に適する理由	サービスを利用し満足した人数が多ければ多いほど、利便性が高いに効果があると考えられるため。また、アンケート画面にて、任意で不満な点を記入してもらうことで、サービスの改善を図る。				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	2.8		3.5		4.2
KPI④	TVP版とよのんコンシェルジュページのアクセス回数	種別	アウトプット アウトカム	単位	回/週
KPIの概要、測定方法	指定時間に表示されるTVP版とよのんコンシェルジュページでのリモコン操作ログの収集 アンケート調査によるユーザの情報認知状況				
事業成果等の計測に適する理由	毎日利用されることにより、ゆるやかな安否確認による「見守り」代用が考えられるため。利用サービス種類や利用頻度データを活用し、毎日複数回利用へのサービス拡充を図る。				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	2回/週		4回/週		6回/週

9月10月にアンケート内容検討・構築（サービス内容&満足度） 14日アンケート原案ください

11月～12月 アンケート構築（自動集計検討）・第1回アンケート実施

1月～2月 第2回目アンケート実施

2月～3月 第3回目アンケート実施

1月～2月（ほぼ完成版に・CSPFCと各社調整）、3月 報告書作成（完成版）

基本アンケートはGoogleアンケートをとよのんコンシェルジュにリンク

（現状アンケートリクエスト）

- ・モビリティ（受け取り済み）
- ・公園整備（受け取り済み）
- ・地域通貨（受け取り済み）
- ・見守り（受け取り済み）
- ・ヘルスケア（受け取り済み）



現在、第1回アンケート内容を
とよのていねいさん確認中

デジ田含めてKPIでアンケートが記載されている分科会はアンケートお願いします。

APIアクセスデータの自動集計は11月実装予定（JP-LINKの実装が一部発生）

APIカタログ：データ公開範囲（10月までにFIX）

11月から課金スタート??。（総務省から厳しく指摘有り）

JP-Linkが公式版に移行：詳しくはTechoz1から
11月からようやく自動集計？

急ぎではないが、最終報告書作成するのにAPIカタログを作成する際にも活用するので、徐々に作成お願いします。

また、他社サービスとの連携の際にご活用ください。
JP-LINKポータルコミュニティにも反映されます。

項目	内容	
分野(分科会) ※ 必須		このシートをコピーしてご利用ください
記入日		
記入者氏名 ※ 必須		
記入者所属 ※ 必須		
環境区分(開発環境 or 本番環境) ※ 必須		
提供予定時期		サービス提供開始予定時期やローンチ予定時期をご記入ください。
自由記入欄		
サービス提供企業(Service Provider) ※ 必須		
企業名		
メンバ(ーコード		
サービスについて		
サービス名称		
サブシステムコード		
サービス概要 ※ 補足情報		
サービス実現に必要なデータ (データの種類など概要的なものでも可)		サービスに必要なデータの概要や種類についてご記入ください。(細かいデータ項目について、下に記載する欄にご記入願います。)今は存在しないサービスでも、「こんなデータがあれば、こんなサービスは提供できそう」のような記載でも構いません。
データ保有企業(Data Provider) ※ 必須		
企業名		データのストア先データ管理企業・機関の名称をご記入ください。
メンバ(ーコード		
データサービスについて		
サービス名称		
サブシステムコード		
データサービスコード		どのデータ項目を提供するかを示すアウトプットパラメータ(GetUserInfoのような関数/API)
データ項目について		
データ項目		具体的なデータ項目についてご記入をお願いします。項目数が多く、別途Excel/CSVなどで管理している場合、その旨をお知らせください。
データ保有期間(過去何年分など)		
現在のデータ形式 (連携している業界標準を記載(ある場合))		

色々な予算が同時並行で動くので、スケジュール要注意！！ アクションも色々あるので要注意！！

11月	中間監査→まだ総務省から交付決定がでない。。。中間監査はデジ田のみ？ 11月17日にデジ庁からのヒアリング 進行状況、遅延確認、その他		
12月	実装完了→フィールド検証		デジ田提出開始
2月末	最終納品&報告書		デジ田締切
3月11日	CSPFCから各報告書を提出	3月末	内定

CSPFC/OZ1 12月から増員予定

CSPFC事務局からの案内

2022年 11月

~~3日（祝） 休み~~

10日（木）オンライン

17日（木）オンライン

24日（木）現地開催（ユーベルホールリハーサル室）、午後イベント

12月

1日（木）オンライン

8日（木）オンライン

15日（木）オンライン

21日（水）慰労会

22日（木）現地開催（QB） 2022年最後の定例会議となります

スマートシティの取組みは豊能町とCSPFCとの連携協定をもとにおこなっております。
今後月例で原課にも分科会参加を予定します。

- ・ 各原課とのMeeting希望時の流れ
企業→CSPFC事務局→まちづくり創造課→原課
(状況把握のため、できる限り事務局同席でお願いします。オンラインで繋ぐなど)

原課とのMeeting注意点

企業から直接のコスト提示/交渉を原課と調整は行わない。

交付金や助成金の割り当てがあるので、CSPFC事務局とまちづくり創造課で確認が必要

- * コスト提示を原課と企業単独で行うと割り当てができず、案件が止まります。
- * 助成金の場合は、CSPFCが半額補填、国が半額補填しているので、割り当てができません。
CSPFCの補填は執行理事会および事務局での確認が入ります。
国からの予算（補填）：
 - ・ 各省庁の基本方針に従う。（横展開向け、新規性追求、実装/実証など）
 - ・ 予算の重複は、不可事項です。（予算の2重取りは禁止。場合により法的に裁かれます）
 - ・ 条件成立しない場合は、補助額返還を求められます。
- * 企業がCSPFCに半額補填してでも行う事業がある場合は別途相談ください。

1回 34万程度

デザイン作成、印刷、全戸配布、問い合わせ対応まで含む

発注する場合は、前月20日前までに事務局にご連絡ください。
事務局より一括して発注します。

以下のスケジュールや条件が必須となります。

―――

- ・ 豊能町全戸配布の場合：毎月20日に納品必須
- ・ かならず前月の20日までに制作をご依頼ください

前月20日...発注

10日...デザインFIX / 入稿

20日...西地区ポスティング手配完了 / 東地区に仕分け納品

※年末年始の場合は印刷所の兼ね合いでスケジュールが変わります。別途お問い合わせください

※上記のスケジュールよりお急ぎの場合は、別途特急料金（10万～）がかかります。

1. 見守り（NECネットエスアイ） アイテック 阪急阪神 ミマモルメ Otta
2. ヘルスケア（I&H） Green Bioanalytics Maria スパーク Y4 ウエルグループ イッツコム
ドコモ MOVETEX Nocode Japan アスコエ
3. 子育て（OZ1）
4. 買物支援（三井住友） ビットキー
5. デジタル教育（OZ1） NoCodeJapan とよのていねい
6. 観光（おてつたび） OZ1
7. 地域経済（Digital Platformer） とよのていねい NoCodeJapan ドコモ
8. モビリティ（ドコモ） SWAT Mobility OZ1 アイサンテクノロジー ネクスト・モビリティ イッツコム
9. インフラ（OZ1） アンデコ
10. デジタル行政（電通国際） NECネットエスアイ アスコエパートナーズ OZ1 セイコーソリューションズ NoCodeJapan
大阪NDS
11. 防災（三井住友） イッツコム
12. セキュリティ委員会 トレンドマイクロ NECネットエスアイ アクリート

分科会